

令和3年3月1日

日本モンテッソーリ協会（学会）常任理事 監事
第53回大会実行委員長 第54回大会実行委員長
第55回大会実行委員長 各位

日本モンテッソーリ協会（学会）
会長（理事長）前之園幸一郎 ㊟略

令和2年度第Ⅱ回常任理事会についてのお知らせとお願い

いつか必ずやって来るだろう春が、行きつ戻りつしています。

先生方にはお忙しい毎日をお過ごしのことと拝察いたしますが、お変わりございませんか。お伺い申し上げます。

さて、4月24日（土）に開催予定の本年度第Ⅱ回常任理事会につきましてご案内申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の罹患者数は、「緊急事態宣言」の発動並びに私たちのマスク着用・手洗いの徹底により減少傾向にありますが、それでもなお、開催予定日がどのような状態にあるかは計り知れず余談はできません。

よって、会の実施方法について、次のような計画を立てました。

- ① 「Zoom によるオンライン会議」と「書面表決」の二本立てで行います。
- ② 「オンライン会議」にご出席になれない場合は「書面表決」でお願いをいたします。
それぞれのご出席の仕方につきましては、別のメールで回答をお知らせください。
- ③ 開催日時は、予定通り4月24日（土）が望ましいと考えます。
- ④ 事務局の会議開催日までの作業の流れを、以下の通り想定しております。

3月上旬（本状の配布並びに回答の整理）

3月中旬～（会議開催日までに必ず資料集を作成し配布するため資料の収集）

4月中旬（資料の作成・発送）

以上

本日お伝えできることはここまでですが、先生方からのご回答の結果に伴う予定の変更が生じた場合、あるいは会議の詳細などについては追ってお知らせいたします。

では次にお送りするメール（令和3年度3月1日②）にて、ご回答をお願いいたします。

森本日は「令和3年3月1日①」（本状）と「令和3年3月1日②」の2通のメールを配信いたします。

令和3年3月1日

日本モンテッソーリ協会（学会）常任理事
第53・54・55大会実行委員長各位

日本モンテッソーリ協会（学会）
会長（理事長）前之園幸一郎 ㊟省略

度々お世話になります。

先生におかれましては、令和2年度第Ⅱ回常任理事会へのご出席をどのような形でお願
いできるのかお伺い申し上げます。下記にご回答をお願いいたします。

記

令和2年度第Ⅱ回常任理事会WEB会議に出席いたします。
 令和2年度第Ⅱ回常任理事会において書面表決をいたします。
上記いずれかに✓または○印をお付けの上、そのままご返送ください。
なお、ご提出期限は3月8日（月）です。よろしくをお願いいたします。

以上

森当協会（学会）からお送りした3月1日付けの前メール（3月1日①）をご参考になり
ご回答をお願いいたします。
本メールにつきましてご質問がございましたら、09098562866 鈴木にご連絡くださ
いませ。

令和3年4月17日

日本モンテッソーリ協会(学会)常任理事各位
日本モンテッソーリ協会(学会)監事各位
第53, 54, 55回全国大会実行委員長各位

日本モンテッソーリ協会(学会)
会長(理事長) 前之園幸一郎@略

日本モンテッソーリ協会(学会)令和2年度第II回常任理事会の
お知らせ

日頃は日本モンテッソーリ協会(学会)の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。お変わりなくお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症につきましては、感染者数は増加傾向にあり、第4波の襲来が懸念されています。地域間の移動(県跨ぎの移動)や、それに伴う公共交通機関の利用など、一層の注意をする必要があります。

従いまして、今般の当協会(学会)令和2年度第II回常任理事会はZoomと書面表決を並行して行うことにいたしました。先生方のご希望はすでに伺っております。

Zoomにご参加の先生方には、事前に同封の資料にお目をお通しの上、同資料をご持参になって理事会にご出席いただきたくお願い申し上げます。

書面表決をお願いできる先生方につきましては、同封の資料をご覧の上、お手数ですが令和3年4月30日までに、書面表決票をご提出ください。

議案の可決については、Zoom会議における賛成数と、ご提出いただいた書面表決書の賛成数を合わせて、賛成数が過半数を超えた場合に可決とさせていただきます。

※書面表決をご希望の場合は、ご回答を同封の返信用封筒にてお送りいただきたくよろしくお願い申し上げます。(事務局長の自宅で失礼いたします。)

※本状を除く同封書類は以下の通りです。ご確認ください。

記

資料 1部 (会次第を含む)
資料部冊 1部 (第53回全国大会に関する資料)
表決書 1部 (書面表決用)

※ご質問がおありの場合には、090-9856-2866(鈴木)にお問い合わせください。

令和3年5月3日

日本モンテッソーリ協会（学会）役員各位

日本モンテッソーリ協会（学会）会長（理事長）

前之園幸一郎^印略

日本モンテッソーリ協会（学会）
令和2年度第II回常任理事会の議事録と議決結果のお知らせのご送付

拝啓

いつの間にか新緑が目染める季節を迎えています。若葉の緑色に心の癒される今日この頃です。

先週24日（土）には、予定通り標記の常任理事会をZoomによって開催することが出来ました。Zoomの使用につきましては、江島先生のお世話になりました。感謝申し上げます。

また、当該常任理事会におきましては、常任理事とともに、当協会（学会）第53回大会実行委員長、同事務局長、同事務局員、第54回大会実行委員長にもご出席をいただき、パソコン画面を通してではありますが、1年以上の月日を隔てて、お互いに顔を合わせることが出来ました。いつの日にか、直接にお会いできることを願っております。

さて、この度は、本状とともに、標記常任理事会（Zoom）の議事録と議決結果（書面表決の結果を含む）を添付いたしました。

よろしくご査収のほど、お願い申し上げます。

なお、本メールにご疑義のおありの場合には、お受け取り後2週間以内に、事務局までメールでお伝えくださいますようお願い申し上げます。

昼夜の寒暖差の激しい毎日です。くれぐれもご自愛ください。

敬具

付記：①本常任理事会の議案2. 審議事項（6）退会についての会則の変更について
に關しましては、議論に決着がつかず、次回の審議に委ねることとなりました。

②議事録末尾の会長をはじめとする「署名」は、この度は印字ですが、協会（学会）事務局保存用には各先生方に、後日、ご署名・ご捺印をお願いいたします。

③書面表決書につきましては、会長と2名の議事録署名人が1枚1枚確認いたしました。

日本モンテッソーリ協会（学会）令和2年度Ⅱ回常任理事会（Zoom）議事録

開催日時：令和3年4月24（土）13時30分～16時

出席者：前之園幸一郎（理事長）、阿部真美子、江島正子、甲斐仁子、佐々木信一郎、

島田美城、早田由美子（常任理事）

乾盛夫（第53回大会実行委員長）

岡本次朗、吉村るみ子（第53回大会事務局）

前鼻百合江（第54回大会実行委員長）

鈴木弘美（協会（学会）事務局）

書面表決者：岡山真理子、ドメニコ・ヴィタリ、下條善子、瀧野正三郎、長谷川美枝子、

松本巖、松本静子、松本良子（常任理事）

村田尚子（第55回大会実行委員長）

山本雅子（幹事）

（五十音順、敬称略）

—開会に先立ち、天野副会長（副理事長）に哀悼の意を表し、黙祷を捧げた—

会次第

I. 会長（理事長）挨拶・開会の辞

前之園会長（理事長）が挨拶、開会の辞を述べ、議長を努めた。

II. 書記選任

早田理事が選任された。

III. 前回議事録確定（令和3年2月4日付け「書面表決の結果について」）

確定された。

IV. 議題

1. 報告事項

(1) 令和2年度各コースディプロマ取得数および新入会員数

鈴木事務局長より報告があり、承認された。（資料p.3）

(2) 編集委員会報告

江島委員長より「モンテッソーリ教育 第53号」の編集方針の報告があった。

53号は、2020年度の発行をとりやめ2021年度の大会を基本とする。また、コロナ禍の記録を後世に残すため「コロナ禍と保育」に関する原稿募集を行う。（資料p.6）

(3) ルーメル・モンテッソーリ奨励基金受賞者選考委員会

江島委員長より第7回ルーメル賞受賞者は天野珠子氏が選出されたと報告があり、承認された。（資料p.6）

第6回受賞者佐々木景氏と天野氏両氏への授与が全国大会（オンライン）の開会式で実施される。

(4) 事務局からの報告

鈴木事務局長より資料に基づき以下の報告・確認があった。（資料p.2～3）

① 天野珠子副会長（副理事長）のご逝去について

② ホームページ管理について

以前よりも利用は増えているが、さらなる利用増に向けての工夫に関する協力要請があった。

③ 来春の理事選挙について

選挙の開票の方法と事務局と選挙管理委員の役割を再確認した。

④ 本年度の「コース代表者会議」「支部長会議」「全国理事会」「総会」について

総会は全国理事会（Zoom）が代行して実施する。「コース代表者会議」「支部長会議」については、喫緊の議題があれば行う。そのような議題があれば申し出てほしい。

2. 審議事項

(1) 第53回全国大会の開催準備状況について

岡本第53回大会事務局長が報告し、承認された。

会員が集って交流を深めることには意義があるが、今回は感染症拡大のためオンラインで実施する。

48時間見逃し配信を行うことでネットの不具合等の救済や複数の発表への参加が可能になる等のメリットがあることが報告された。

大会実施に当たり、以下の点が確認された。（「WEB大会の注意事項」参照）

大会参加費は例年通りとする。1名につき1申し込みの原則とする。Zoom時の録画は不可とする。質疑応答は音声で行わずテキスト入力で行う。司会者と発表者はメールや電話であらかじめ連絡をする。司会者の辞退に伴う新たな依頼は事務局長が進める。

(2) 第54回全国大会の開催準備状況について

北海道支部 前鼻第54回大会実行委員長が資料に基づき報告し、承認された。（資料p.7）

感染の収束が予想しにくいので、予定案として進めている。

(3) 第55回全国大会の開催準備状況について

中部支部 村田尚子第55回大会実行委員長より、第53回大会終了後準備委員会を開催して具体的な準備を進めると報告があった。

(4) 副会長（副理事長）の選任について

前之園会長より年齢、現場の理解、学術的貢献の3つの観点から佐々木理事に依頼するとの提案があり、全会一致で承認した。

(5) 全国大会における研究発表司会者の「報告書」について

事務局より提案の様式を利用し、発表者を励まし、声援を送るという観点で記すという趣旨を申し合わせた。

(6) 当年度第I回常任理事会議案(4)～(6)について

(4) 協会に協力してくださる方々へのお礼について

事務局よりお礼の額を1200円/hに上げる提案があり、承認された。

(5) 国際モンテッソーリ協会への寄付の凍結について

事務局より今年度は凍結する提案があり、承認された。国際テロ防止のため海外への送金が難しくなっていること、寄付に対する受領連絡等がないことが凍結の理由である。

(6) 退会についての会則の変更について

弁護士（福田氏）から、退会時の会費未納分の扱いについて現行の規定には矛盾があるとの指摘を受けた。そのため、会則第5条5（3）「1年以上会費を納めないとき」会員が資格を失うとする規定を削除する案や2年または3年以上に変更する案が出された。この案と新たな規定案「退会しようとする会員は退会届を提出し、未納の会費を納めるものとする」が整合性を保てるか等を検討し、次回に再度審議することになった。

V. 書記解任

早田理事の書記が解任された。

VI. 閉会の辞

前之園会長が閉会の辞を述べた。

以上

令和3年 4月25日

議事録署名人

議長：前之園幸一郎^印

書記：早田由美子^印

常任理事：江島正子^印

常任理事：佐々木信一郎^印

令和3年5月1日

日本モンテッソーリ協会（学会）役員各位

日本モンテッソーリ協会（学会）
会長（理事長）前之園 幸一郎[㊟]

日本モンテッソーリ協会
令和2年度第Ⅱ回常任理事会の議決結果について

1. Zoomによる当該常任理事会における議決結果について

当該常任理事会における1.報告事項(1)～(4)と2.審議事項(1)～(6)の(4)・(5)については、議事録の通り、全出席常任理事よりご承認をいただきました。(6)については、議決に至りませんでした。

2. 書面表決における議決結果について

書面表決書を提出した常任理事の数は、6名。
A・Bそれぞれに付けられた○（承認します。）の数は下記の通りです。

記

1. 報告事項

- | | |
|--------------------------------------|-------------|
| (1) 令和2年度ディプロマ取得者数および新入会員数 | A (6)・B (0) |
| (2) 編集委員会報告 | A (6)・B (0) |
| (3) ルーメル・モンテッソーリ奨励基金受賞者 選考委員会報告 | A (6)・B (0) |
| (4) 事務局からの報告 | |
| ①天野副会長（副理事長）のご逝去について | A (6)・B (0) |
| ②ホームページ管理について | A (6)・B (0) |
| ③来春の理事選挙について | A (6)・B (0) |
| ④本年度のコース代表者会議、支部長会議、 全国理事会、総会について | A (6)・B (0) |

2. 審議事項

- | | |
|-------------------------|-------------|
| (1) 第53回全国大会の開催準備状況について | A (6)・B (0) |
| (2) 第54回全国大会の開催準備状況について | A (6)・B (0) |
| (3) 第55回全国大会の開催準備状況について | A (6)・B (0) |
| (4) 副会長（副理事長）の選任について | A (6)・B (0) |
| (5) 全国大会における研究発表司会者の | |

- 「報告書」について A (6)・B (0)
- (6) 当年度第 I 回常任理事会議案 (4) (5) (6)
について
- (4) 協会への協力者の「お礼」について A (6)・B (0)
- (5) 国際モンテッソーリ協会への寄付金の凍結
について A (6)・B (0)
- (6) 会則の変更について A (5)・B (1)
- (この件は最終的には次回の全国理事会に委ねます。)

上記のとおり、
1.Zoom による当該常任理事会と 2.書面表決の結果から、2. 審議事項(6)「(6) 会則の変更について」を除いてすべて出席常任理事の過半数のご承認をいただきました。

上記について事実と相違ないことを確認いたしました。

令和 3 年 5 月 1 日

日本モンテッソーリ協会 (学会)

会長 (理事長) : 前之園 幸一郎 ㊟

議事録署名人 : 江島 正子 ㊟

議事録署名人 : 佐々木 信一郎 ㊟